

東北大学未来科学技術共同研究センター（NICHe）吉田プロジェクト
特任助教（研究）公募

1. 募集職名 特任助教（研究）
2. 募集人数 若干名
3. 募集部署 東北大学 未来科学技術共同研究センター
月面インフラ構築のためのロボットシステムの開発プロジェクト
（吉田プロジェクト）
4. 勤務地 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10
東北大学 未来科学技術共同研究センター
アクセス：<https://www.niche.tohoku.ac.jp/access/>
5. 募集概要 研究分野：月ミッションのためのロボット工学・宇宙工学
東北大学未来科学技術共同研究センター・吉田プロジェクトでは、①月面で活動するロボットシステムの技術開発、および②月近傍を飛行する宇宙機による測距同時時刻同期装置を用いた航法システムの飛行実証に向けた研究開発を進めています。このいずれかに関する研究業績・開発実績をお持ちで、精力的に取り組んで頂ける方を募集します。
6. 職務内容 採用された方は、以下のいずれかの課題に従事いただきます。
①「電子ビームレゴリス凝固技術及び月面移動作業ロボットシステムの開発」
<https://fund.jaxa.jp/selectedcompany/theme103/>
こちらの課題では、月面上を移動しミッションを遂行する移動作業プラットフォーム（ローバー）の技術開発を行います。宇宙ロボット工学あるいは宇宙機システムに関する専門的な知見、もしくは開発経験をベースに、フライトモデルの技術開発を行います。
②「多個体への測距同時時刻同期装置、軌道上実証と応用に関する研究開発」
<https://fund.jaxa.jp/selectedcompany/theme99/>
こちらの課題では、月近傍を飛行する宇宙機による測距同時時刻同期装置を用いた航法システムの飛行実証を計画しています。宇宙機の軌道伝搬およびその状態量推定（航法）に関する専門的な知見をベースに、航法システムの技術開発を行います。

7. 応募資格 博士の学位をお持ちの方
ロボット工学、宇宙工学とくにアストロダイナミクスあるいは無線技術に関する研究実績があり、本プロジェクトの推進に取り組んで頂ける方
8. 応募期限 2026 年 9 月 30 日
適任者が見つかり次第、公募を締め切ることがあります。
9. 採用時期 (雇用開始時期は応相談)～2027年3月31日
年度更新、最大任期はプロジェクト終了までとなります。(プロジェクトの終期は2030年3月の予定です。)
10. 勤務形態 勤務日：週 5 日(土日祝日を除く)
勤務時間：8：30-17：15を基本とした裁量労働制となります。
休日：土曜日、日曜日、祝日および年末年始(12月29日～1月3日)
休暇：年次有給休暇、特別休暇あり
国立大学法人東北大学特定有期雇用職員就業規則の定めに従います。
11. 勤務条件 給与：年俸制
(国立大学法人東北大学職員給与規定に基づき、学歴、職歴等を考慮して決定)
社会保険は文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険等に参加。
12. 応募書類 ①～⑤を個別の PDF ファイルにして、下記の連絡先まで電子メール添付にてご応募ください。
① 履歴書(別紙様式 1 本学所定書式)
② 調書および研究業績リスト(別紙様式 2)
③ 主要論文別刷 5 編
④ これまでの研究活動もしくは開発実績概要(1,000 字程度)および本研究開発プロジェクトに際する展望(1,000 字程度)(別紙様式 3)
⑤ 応募者の所見を伺える方(1 名以上)の情報(氏名、所属、職位、電話、電子メールアドレス)(別紙様式 4)
13. 選考方法 書類審査を行ったのち、面接審査を以って選考いたします。
14. 採否の通知 受信後、14 日以内にメールにて書類選考結果をお知らせします。
面接日時、方法については面接に進む方のみにご連絡します。

15. 連絡先 東北大学 未来科学技術共同研究センター 吉田プロジェクト
特任教授 吉田 和哉
srl-staff[at]grp.tohoku.ac.jp (at)を@に変えてください
TEL 022-795-6992

16. その他

・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <http://tumug.tohoku.ac.jp/dei/>

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）、青葉山みどり保育園（定員 116 名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>

人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>